



人権週間(12月4日~12月10日)の取組

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。

世界人権宣言は、基本的人権の尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー(Human Rights Day)」と定められています。

日本では、人権デーを最終日とする1週間を「人権週間」と定め、人権尊重を広く呼び掛けています。人権が尊重される社会を実現するために、わたしたちにはこれらの問題を解消していく責任があります。

世界人権宣言の第1条では、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」とされています。現在、わたしたちの周りには多様な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題の解決には、私たち一人ひとりが様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。(法務省ホームページより抜粋)

八女市では、すべての人の人権が守られることを目指し、人権週間に合わせて「スマイルフェスタ八女」などが実施されました。

立花中では、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」を大切にしており、各学年で感謝の気持ちや気づいた優しさを伝える取組を行いました。

〈生徒のことばより〉

- ・誰にでも優しくしてくれてありがとう
- ・元気が出なくて落ち込んでいるときにいつも励ましてくれてありがとう
- ・みんなのために動画を作ってくれてありがとう
- ・わからないことをすぐに教えてくれてありがとう

給食の時には、ジョン レノンの IMAGINE(イマジン)を聴きました。その歌詞の中には次の一節がありました。

A brotherhood of man(人はみんなきょうだいで仲間なんだ)

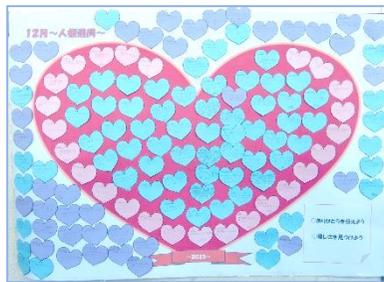
Imagine all the people(想像してごらん みんなが)

Sharing all the world(世界を分かち合うことを)

この「イマジン」のメッセージは、私たちが大切にしたい「互いを大切にする気持ち」そのものです。この歌のように、日々の生活の中で、すべての人のことを想像し、認め合うこと。その行動が、みんなが笑顔でいられる未来へとつながっていくと信じています。



【人権メッセージ】



【ありがとうを伝えよう】

いのちの学習1 ~大切なあなたへ 今伝えたい大事なこと~

11月21日(金)、大牟田市立病院の助産師、先生を講師にお招きし、全校生徒で「いのちの学習」を実施しました。先生には、助産師としての豊富なご経験をもとに、思春期の体と心の変化や妊娠と出産などについて、生徒へご講演いただきました。

誕生の奇跡や命の尊さを学び、生徒たちは、自分自身の命はもちろん、他者の命も大切にするという意識を深めました。この学習で得た知識と感動を胸に、思春期の今、自己を尊重し、未来の自分の生き方に責任を持つことの大切さについて考える機会となりました。

〈生徒の感想〉

少ない確率で生まれてきたことは奇跡なんだなと思いました。この命をずっと大切にしていきたいと思いました。生んでくれたお母さん、お父さんにも感謝してきたいです。赤ちゃんを抱っこして、こんなに重い赤ちゃんがお腹にいて生活するのはとても大変そうだなと思いました。



いのちの学習2 ~尊い命 未来を守るために~

12月2日(火)、様を講師にお招きし、命の尊さについてご講演いただきました。さんは、当時6歳だったお子様を交通事故で亡くされたご遺族です。遊びに出かける際にかけた「気をつけてね」という言葉が、最後の言葉となってしまいました。

私たちは、「今」はいつまでも続くように思いがちですが、そうではない現実があること、そして命がいかにかけがえのないものであるかを改めて認識しました。ご講演の途中で、お子様がお母様に内緒で撮った心温まる動画を紹介されました。そこには、お母様への心からのメッセージが映し出されていました。

今回の学習を通じ、生徒一人ひとりが「自分自身、そして周りの人の命」がいかにかけがえのないものかを感じたことと思います。

この気づきを胸に、想像力を働かせ、誰かを傷つける行為はしないという決意を持ってほしいと願っています。



いじめゼロ集会 ~生徒会による取組~

12月15日(月)、生徒会による「いじめゼロ集会」が行われました。10月27日の生徒会認証式から約一か月半が過ぎましたが、新生徒会は力強く歩みを進めています。今回、誰もが安心して学校に来ることができるよう、他者を傷つける言葉や態度についてみんなで考える集会を生徒会が主体的に企画しました。集会の中では、生徒会役員手作りのオリジナル動画を用いて、日常の学校生活の一コマから言葉や態度について考えました。

生徒自身が学校をよりよいものにしようとする今回の集会は大変価値があり、素晴らしい行動だと思います。生徒全員で、今回の学びを日常生活に生かしていくことを期待します。

